

## らくご 落語

初めオトシバナシと読み、明治中期より一般にラクゴと読む。  
一人の演者が滑稽な話を登場人物の会話のやりとりを主として進め、  
その末尾に落ちをつけて聴衆を楽しませる寄席芸能。(広辞苑第七版より)



※ □で囲まれた数字は、鎌倉市図書館の本棚のどの場所にあるかを示す分類の番号です。

### ■落語を知る

- 『落語入門』 一個人編集部／編 ベストセラーズ 2009.9 779.1
- 『林家たい平の落語のじかん』 林家たい平／著 毎日新聞出版 2015.9 779.1
- 『落語歳時記』 畠山健二／著 文化出版局 2008.7 779.1
- 『落語登場人物事典』 矢野誠一／編 白水社 2018.3 779.1
- 『落語こてんコテン』 柳家喬太郎／著 筑摩書房 2013.8 779.1
- 『江戸落語図鑑ー落語国のいとなみー』 全3巻 飯田泰子／著 芙蓉書房出版 2016 779.1
- 『落語百選』 春・夏・秋・冬 [ちくま文庫] 麻生芳伸／編 筑摩書房 1999 913.7
- 『落語のレトリック』 [落語の言語学シリーズ 2] 野村雅昭／著 平凡社 1996.5 779.1
- 『落語の話術』 [落語の言語学シリーズ 3] 野村雅昭／著 平凡社 2000.2 779.1

### ■子どもと楽しむ落語

- 『落語絵本シリーズ』 (じゅげむ・ときそば・めぐろのさんま等) 川端誠／作 クレヨンハウス E/カ
- 『ふどうぼう』 (古典と新作らくご絵本) 林家たい平／文、大畑いくの／絵あかね書房 2015.11 E/ハ

### ■落語家を知る

- 『やっぱ志ん生だな!』 ビートたけし／著 フィルムアート社 2018.6 779.1
- 『歌丸不死鳥ひとり語り』 [中公文庫] (か 87-1) 桂歌丸／著 中央公論新社 2018.8 779.1
- 『いちのすけのまくら』 春風亭一之輔／著 朝日新聞出版 2018.1 913.7/シ
- 『志の輔の肩巾』 立川志の輔／著 毎日新聞社 2002.7 914.6/夕
- 『ま・く・ら』 [講談社文庫] 柳家小三治／〔著〕 講談社 1998.6 B 914.6/ヤ
- 『落語家になるには』 生田誠／著 ペリかん社 1996.11 779.1

### ■かまくらと落語

- 『かまくら落語会～いまから昔から』 岡崎誠／著 青蛙房 2014.6 779.1

## ■落語と江戸文化

- 『落語にみる江戸の食文化』 旅の文化研究所／編 河出書房新社 2000.2 383.8
- 『粋を食す～江戸の蕎麦文化』 花房孝典／著 天夢人 2018.10 383.8
- 『江戸落語便利帳』 吉田章一／著 青蛙房 2008.1 382.1
- 『江戸の暮らしが見えてくる！吉原の落語』 渡辺憲司／監修 青春出版社 2011.10 779.1
- 『はたらく落語～江戸の商売いろはづくし』 稲田和浩／著 教育評論社 2009.8 779.1
- 『恋する落語～男と女のいろはづくし』 稲田和浩／著 教育評論社 2008.7 779.1

## ■落語小説

- 『小説昭和元禄落語心中』 雲田はるこ／原作 東芙美子／著 講談社 2018.10 913.6/サ
- 『芝浜 落語小説集』 山本一力／著 小学館 2016.9 913.6/ヤ
- 『談志が死んだ』 山本一力／著 小学館 2016.9 913.6/ヤ
- 『オチケン！』 オチケンシリーズ 大倉崇裕／作 新潮社 2007.9 913.6/オ
- 『七度狐』 落語シリーズ 大倉崇裕／作 東京創元社 2003.7 913.6/オ
- 『空飛ぶ馬』 円紫さんと私シリーズ 大倉崇裕／作 東京創元社 1989.3 913.6/オ
- 『しゃべれどもしゃべれども』 佐藤多佳子／著 新潮社 1987.8 913.6/サ

## ■落語まんが

- 『昭和元禄落語心中』 1～10 雲田はるこ／著 講談社 2011～2016 W/ク
- 『寄席芸人伝 創作伝記 落語家人情小咄』 古谷三敏／著 小学館 2009.8 JW/フ

## ■落語を聴く CD

- 『古典落語入門 ベスト版』 キングレコード 2011 S2
- 『NHKCD新落語名人選』 ユニバーサルミュージック 2005 S2

## ■落語@Web

一般社団法人 落語協会 <http://rakugo-kyokai.jp/>

公益社団法人落語芸術協会 <https://www.geikyo.com>

明治大学落語研究会 [www.ochiken.net/](http://www.ochiken.net/) 明治大学落語研究会のウェブサイト